

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年7月1日

川西市上下水道事業管理者

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第72号
- (2) 起工番号 改第6号
- (3) 工事名称 萩原台配水池更新工事(その2)
【低入札価格調査対象案件】
- (4) 施工場所 川西市 萩原台西3丁目 地内
- (5) 工事概要 別添概要書参照
- (6) 工 期 契約締結の日から 令和10年3月16日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により上下水道事業管理者の審査を受けた者

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	水道施設工事 ・ 特定建設業
取引希望業種及び希望順位	水道施設工事 ・ 第1位～第5位
事業所の所在地要件	条件設定なし
本工事の工種に係る8年度の等級	条件設定なし
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値	水道施設工事における経営規模等評価結果通知書、総合評定値通知書の総合評定値が1,000点以上の者
施工実績	平成23年度以降に元請けとして、水道法に規定する水道事業者が行った配水池場内における鋳鉄管(φ500mm以上)の布設工事実績(工事が完成し、その引き渡し完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)
現場代理人の配置	当該工事現場に常駐。建設業許可に係る営業所専任技術者は不可
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る監理技術者を専任で配置することとし、参加申請時において専任を要するどの工事にも配置される予定がない者とする。なお、調査基準価格を下回る入札により契約の相手方となった者は共通事項記L(4)の条件を満たすこと。 配管施工については、配管工等の有資格者を配置すること。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に川西市契約検査課で開札を行う予定の電子入札案件(単価契約案件を除く)における落札業者は参加資格無し
その他の条件	地域経済の発展に寄与するため、積極的に市内本店の事業者を下請けとすることに同意すること。(落札者は別紙同意書を契約締結時に提出すること。)

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

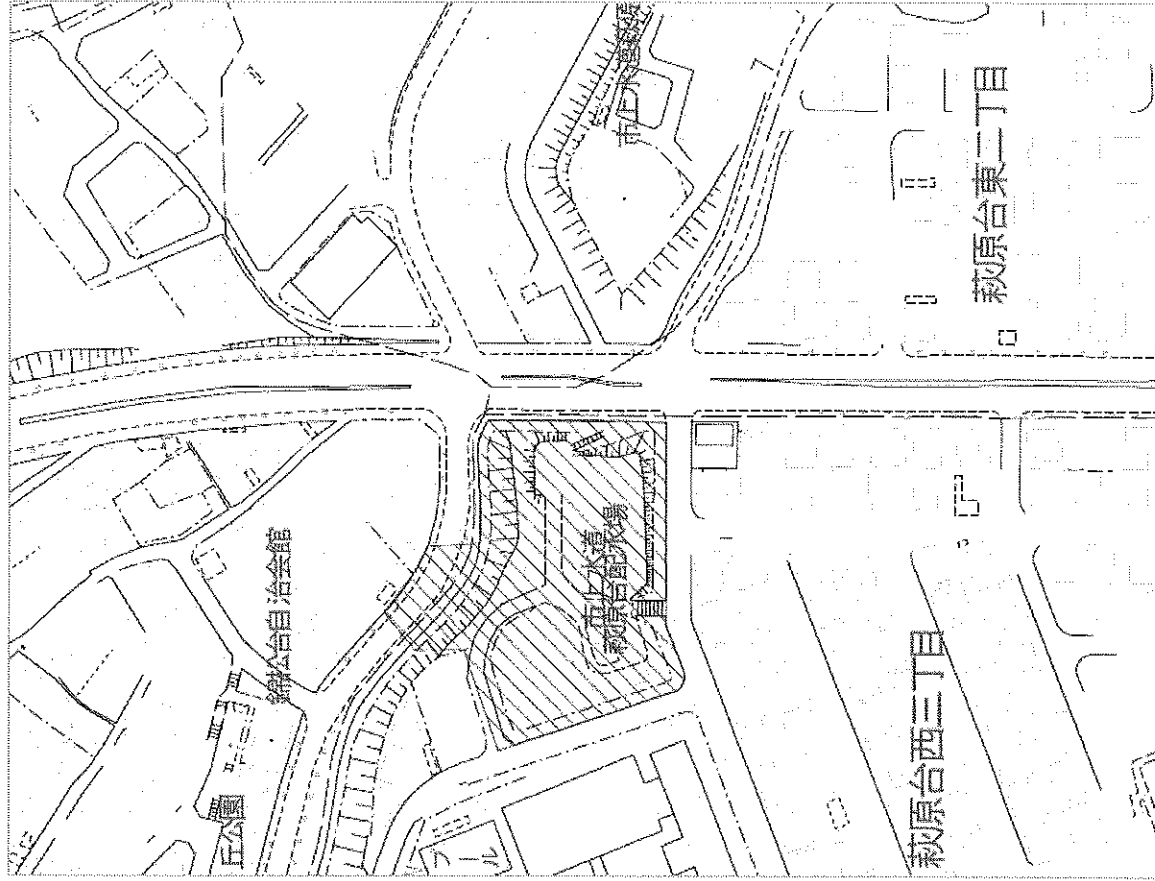
3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和8年7月1日(水) 令和8年7月7日(火)	午前9時から 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和8年7月1日(水) 令和8年7月24日(金)	午前9時から 午後3時まで
③ 質問の受付及び回答	令和8年7月10日(金) 令和8年7月15日(水)	午後5時までに質問すること より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和8年7月15日(水)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び回答	令和8年7月17日(金) 令和8年7月22日(水)	午後5時までに入力すること までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和8年7月23日(木) 令和8年7月24日(金)	午前9時から 午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和8年7月24日(金)	午後3時まで
⑨ 開札	令和8年7月24日(金)	午後3時15分から
⑩ 低入札価格調査に係る資料提出	令和8年7月23日(木) 令和8年7月24日(金)	午前9時から 午後3時まで
⑪ 低入札価格調査に係る事情聴取	令和8年7月29日(水)	指定する時間

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証(付保割合を10分の1以上とする公共工事履行保証証券による保証。調査基準価格を下回った入札を行った者で契約の相手方となった場合は、必要に応じて10分の3以上とすることがある)
③ 予定価格	¥294,980,000(税抜)
④ 調査基準価格	¥270,856,700(税抜)
⑤ 調査最低基準価格	あり(非公表)
⑥ 支払い条件	前金払:あり(1回) ※初年度に契約金額の40%以内 中間前金払:なし 部分払:あり(1回以内 令和8年度のみ)
⑦ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	記Pのとおり

位置図



工事概要

铸铁管布設工					
送水管	DIP(NS) φ 600	ΣL=	327.1	m	
	DIP(NS) φ 500	L=	7.9	m	
	DIP(GX) φ 350	L=	62.6	m	
	DIP(GX) φ 200	L=	86.5	m	
配水本管	DIP(NS) φ 500	L=	32.0	m	
	DIP(GX) φ 250	L=	93.3	m	
越流管	DIP(GX) φ 400	L=	27.9	m	
排泥管	DIP(GX) φ 300	L=	7.9	m	
不断水バルブ設置工		L=	9.0	m	
φ 600 φ 350 φ 250 φ 200 φ 100		N=	6	箇所	
電気設備工		N=	1	式	
試掘工		N=	20	箇所	
場内設備工		N=	1	式	
舗装工(D復旧)		A=	1,220	m ²	
舗装工(B復旧)		A=	61	m ²	

工期

竣工期限 令和 10年 3月 16日

【別 記】

制限付き一般競争入札公告共通事項<工事>

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格確認申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)
- (5) 現場代理人については、本市の工事請負契約約款及び「工事請負契約にかかる現場代理人の常駐義務緩和措置取扱要領」(市役所4階契約検査課窓口及び市ホームページで公表)に基づき、適正に工事現場へ配置できる者。現場代理人は請負業者との直接的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。候補者については入札参加資格確認申請日においてどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。
- (6) 記2(1)に掲げる「配置予定の技術者」については、以下のとおりとする。
 - ア 主任技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第1項の規定による者をいう。
 - イ 監理技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第27条の18の規定による監理技術者資格者証を有する者をいう。
 - ウ 主任技術者・監理技術者は、下請契約の金額等に応じて、建設業法を遵守のうえ適正に配置すること。また、参加申請日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とする。(在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。)
 - エ 候補者については、申請日において専任を要するどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。
- (7) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者
 - ア 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
 - ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
 - イ 人的関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
 - ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合
 - ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合
その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加資格の申請

- (1) 入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。
 - ア 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。電子入札システム内にあり。)
 - イ 競争参加資格確認申請書添付資料(以下「資料」という。兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申請書の添付資料として送信すること。)

(2) 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 経営規模等評価結果通知書・総合評価値通知書のPDFファイル

建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)の有効期間内(契約締結予定日前1年7箇月以内の日が審査基準日)であるもの

イ 同種工事の施工実績(様式2)

同種工事に関する資格の有無を判断できる施工実績(契約書の写しや施工証明書、CORINSの竣工登録工事カルテ受領書等のPDFファイルのほか、施工延長・面積など求める制限内容を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

現場代理人及び主任・監理技術者に求める資格等の有無を判断できるよう、配置予定技術者の資格、経歴等を記入すること。あわせて、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。(一般競争入札等参加資格申請時に既に技術者名簿・必要書類を提出している場合は、技術者名簿等により確認するので、変更のある場合は提出期限までに変更届・資格及び雇用関係が確認できる書類を提出すること。)

(3) 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

C 入札参加資格の審査及び通知

(1) 入札に参加を希望する者は、本公告の記載内容により申請を行うとともに、市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。

(2) 入札参加資格者の審査は、記3①に記載した申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は記3⑤の日時までに、電子入札システムの競争参加資格確認通知書(以下「確認通知書」という。)により通知する。

(3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

D 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 入札参加資格がないと認められた者は、市に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。

(2) (1)の説明を求める場合は、記3⑥に記載した日時までに電子入札システムの「参加資格なし」に対する理由請求画面より理由の説明要求する旨を入力し送信すること。

(3) 説明を求められたときは、記3⑥に記載した日までに説明を求めた者に対し電子入札システムにより回答する。

E 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款については、総務部契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

F 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードは、入札参加申請書送信者に対し閲覧及びダウンロード用のパスワードを申請書送信日の翌日(土・日曜日を除く)に電子入札システム内代表者窓口情報の連絡先メールアドレスに送信する。

また、パスワード交付申請のあった入札参加資格者に対し、申請書に記載されたメールアドレスに送信する。閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、総務部契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

G 現場説明 なし

H 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

I 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

J 落札者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札者を決定することとし、電子くじによって落札者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

K 予定価格及び低入札価格調査等

- (1) 予定価格及び低入札価格調査基準価格(以下「調査基準価格」という。)、調査最低基準価格を設定する。予定価格及び調査基準価格は電子入札システムの確認通知書に記載する。また、確認通知書の発信日から開札日まで総務部契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。
- (2) 予定価格を超えた入札、又は調査最低基準価格を下回った入札をした者は、この者を失格とする。

L 低入札価格調査

低入札価格調査は「川西市建設工事に係る低入札価格調査の実施要綱」(以下「低入札価格調査実施要綱」という。)に基づき行う。

- (1) 川西市契約規則第22条に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によってはその者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるときは、その者を落札者としなことがある。
- (2) 落札者は予定価格の制限の範囲内で調査最低基準価格以上の価格をもって入札した者のうちから決定する。この場合において調査最低基準価格以上で調査基準価格を下回った入札が行われた場合は落札決定を保留して個別の入札価格を調査し、当該価格により落札決定した場合に当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるか否かを審査のうえ落札者を決定する。なお、調査の対象となった者は調査に協力すること。
- (3) 低入札価格調査及び事情聴取等は以下のとおり行う。
 - ア 調査基準価格を下回った入札をした者は、指定する日時に低入札価格調査実施要綱第10条に定める資料を総務部契約検査課まで提出すること。
 - イ 調査基準価格を下回って入札をした者に対し必要に応じて、指定する日時に上記 アにおいて提出された資料に基づき事情聴取を行う。

ウ 低入札価格調査により審査し落札者を決定したときは、電子入札システムにより通知する。
エ 上記 ア及びイにおいて資料の提出期限内に提出しない、若しくは事情聴取に応じないなど契約担当者の指示に従わない場合は、その者がした入札は無効とし、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づき指名停止措置を行う。

- (4) 調査基準価格を下回った入札をした者で契約の相手方になった者は以下の条件を満たすこと。
ア 専任で配置しなければならない監理技術者又は主任技術者とは別に、同業種にかかる建設業法で規定される主任技術者等を専任で1名現場に配置すること。（開札執行日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。）
イ 下請契約金額に関わらず契約締結後速やかに下請契約書の写しを添付した施工体制台帳及び施工体系図の写しを提出すること。
ウ 低入札価格調査時に提出した積算資料と工事完了後の実績を対比するための調査資料を提出すること。なお、下請代金の支払状況、支払の時期等について必要があると認めた場合には調査を受けること。

M 積算内訳書

入札者は、当該工事における入札金額と同額の積算内訳書を電子ファイルとし「内訳書」欄に添付して電子入札システムにより送信すること。なお、提出するファイルのファイル名の末尾には、入札参加者の名称(日本語)を追加すること。提出するファイルの容量が1MBを超えときは、入札受付最終日の午後3時までに契約検査課窓口へ印刷して持参または郵送とする。郵送の場合は配達証明郵便にすること。積算内訳書は、川西市のポータルサイト内のものを使用すること。また、落札者は詳細な工事費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

N 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

O 請負業者賠償責任保険

落札者は、この工事の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、工事の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- | | |
|----------|---|
| (1) 保険種別 | 請負業者賠償責任保険 |
| (2) 保険期間 | 工事期間中 |
| (3) 保険金額 | 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上 |

P 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

- (1) 誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出すること。
(2) 下請契約等を締結した場合又は当該下請契約等を締結した者と下請契約等を締結した者がある場合は、これまでと同様に誓約書を提出すること。

ア 受注者用誓約書(様式第1号)

イ 下請負人等用誓約書(様式第2号)

ウ 役員一覧表(共通様式)

なお、川西市暴力団排除に関する条例及び施行規則については、川西市ホームページの契約検査課ページ内「契約に関する規則・要綱等」で確認すること。

Q 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。
入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

R 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

S その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、記2(3)の資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。
- (3) 消費税率及び地方消費税率については、国の基準に従うこととする。

T 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143(受付時間:平日 9:00～12:00、12:45～17:00)

電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084(受付時間:平日 9:00～12:00、13:00～17:00)

※契約締結後の留意事項

- 1 工事施工にあたっては、本公告に記載のない事項であっても、建設業法及びその他関係法令を遵守のうえ適正に実施すること。
- 2 建設労働者の確保及び適正な配置はもとより、賃金労働条件等にかかる関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- 3 工事施工に際し、下請、役務の提供、資材の調達等について、可能な限り市内の業者の活用を図ること。

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年7月1日

川西市上下水道事業管理者

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第76号
- (2) 起工番号 都下第14号
- (3) 工事名称 マンホールポンプ設備改築工事(補第2工区)(単第5工区)
- (4) 施工場所 川西市 大和東2丁目外 地内
- (5) 工事概要 別添概要書参照
- (6) 工 期 契約締結の日から 令和8年9月30日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により上下水道事業管理者の審査を受けた者

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	電気工事
取引希望業種及び希望順位	電気工事 第1位～5位
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値	電気工事における経営規模等評価結果通知書、総合評定値通知書の総合評定値が800点以上の者
施工実績	平成28年度以降に元請けとして、国又は地方公共団体、地方共同法人日本下水道事業団、(公財)下水道公社等におけるマンホールポンプ制御盤の設置、更新または改築の施工実績(工事が完成し、その引き渡し完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)
現場代理人の配置	工事現場への常駐緩和対象工事。詳細は共通事項の記A(5)のとおり
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る主任技術者又は監理技術者を配置すること。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に川西市契約検査課が行う開札予定の電子入札案件(単価契約案件を除く)における落札業者は参加資格なし

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和8年7月1日(水) 令和8年7月7日(火)	午前9時から 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和8年7月1日(水) 令和8年7月24日(金)	午前9時から までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和8年7月10日(金) 令和8年7月15日(水)	午後5時までに質問すること より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和8年7月15日(水)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び回答	令和8年7月17日(金) 令和8年7月22日(水)	午後5時までに入力すること までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和8年7月23日(木) 令和8年7月24日(金)	午前9時から 午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和8年7月24日(金)	午後3時まで
⑨ 開札	令和8年7月27日(月)	午前10時10分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証
③ 予定価格	¥38,364,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内) 中間前金払:なし 部分払:なし
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Oのとおり

都下第14号 マンホールポンプ設備改築工事（補第2工区）（単第5工区）

工事概要

電気設備工事（制御盤更新）

大和第1汚水中継ポンプ設備

22kW水中ポンプ×2台、水位計による自動交互運転
平野2丁目マンホールポンプ設備

2.2kW水中ポンプ×2台、水位計による自動交互運転

新田1丁目マンホールポンプ設備

2.2kW水中ポンプ×2台、水位計による自動交互運転

西多田2丁目第2マンホールポンプ設備

0.4kW水中ポンプ×2台、水位計による自動交互運転

多田院マンホールポンプ設備

0.75kW水中ポンプ×2台、水位計による自動交互運転

共通工事（既設制御盤内、再使用機器）

・遠方監視装置及びその周辺機器類

電気設備工事（水位計更新）

平野2丁目マンホールポンプ設備

新田1丁目マンホールポンプ設備

機械設備工事（ポンプ更新）

西多田2丁目第2マンホールポンプ設備

0.4kW水中ポンプ 1台更新（1φ100v）

多田院マンホールポンプ設備

0.75kW水中ポンプ 2台更新（3φ200v）

東睦野山手マンホールポンプ設備

3.7kW水中ポンプ 2台更新（3φ200v）

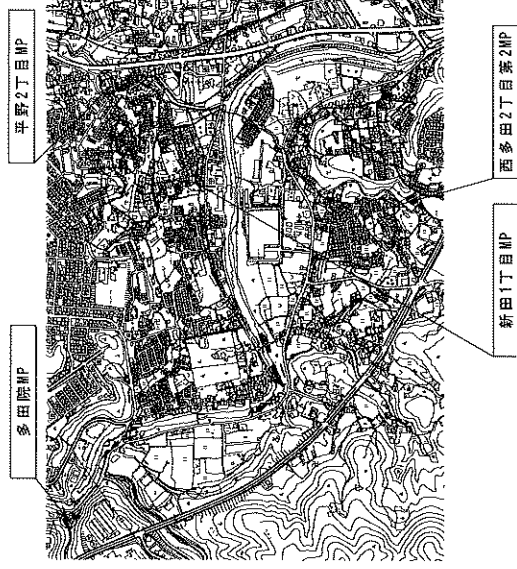
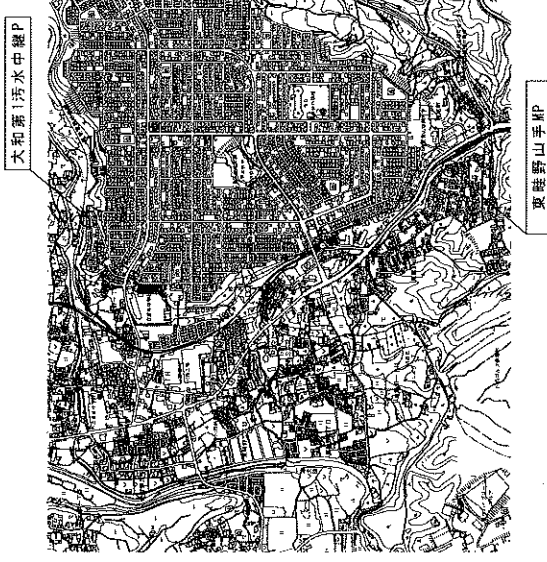
工事場所

川西市大和東2丁目外 地内

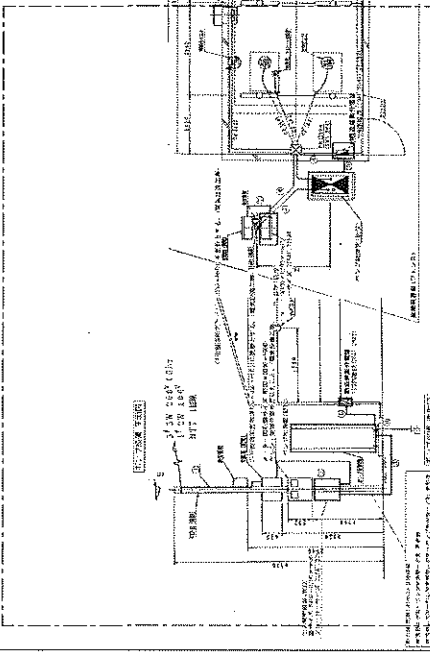
工期

契約締結日～令和8年9月30日

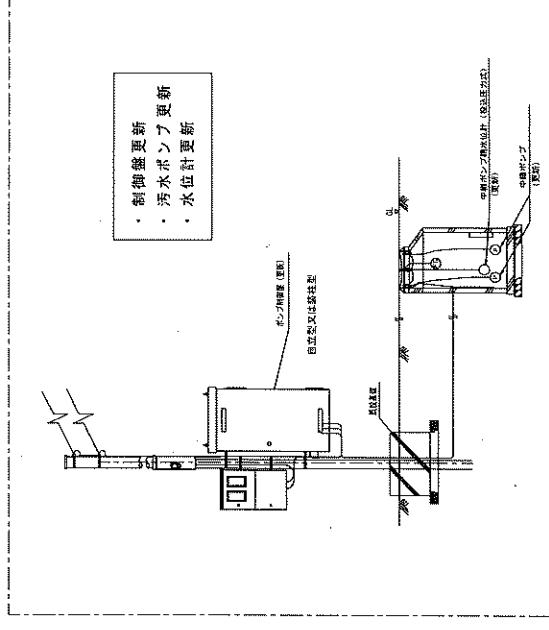
位置図



平面・断面図等



大和第1汚水中継ポンプ設備 平面・断面図



マンホールポンプ設備 一般的改修図

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年7月1日

川西市上下水道事業管理者

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第77号
- (2) 起工番号 改第5号
- (3) 工事名称 加茂水源地加茂深井戸ポンプ電力削減装置設置工事
- (4) 施工場所 川西市 加茂6丁目 地内
- (5) 工事概要 別添概要書参照
- (6) 工 期 契約締結の日から 令和9年2月18日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手續により上下水道事業管理者の審査を受けた者

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	電気工事
取引希望業種及び希望順位	電気工事 第1位～5位
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値	電気工事における経営規模等評価結果通知書、総合評定値通知書の総合評定値が800点以上の者
施工実績	平成28年度以降に元請けとして、国又は地方公共団体、地方共同法人日本下水道事業団、水道事業者等が行うポンプ盤の設置、更新または修繕の施工実績(工事が完成し、その引き渡し完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)
現場代理人の配置	工事現場への常駐緩和対象工事。詳細は共通事項の記A(5)のとおり
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る主任技術者又は監理技術者を配置すること。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に川西市契約検査課が行う開札予定の電子入札案件(単価契約案件を除く)における落札業者は参加資格なし

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

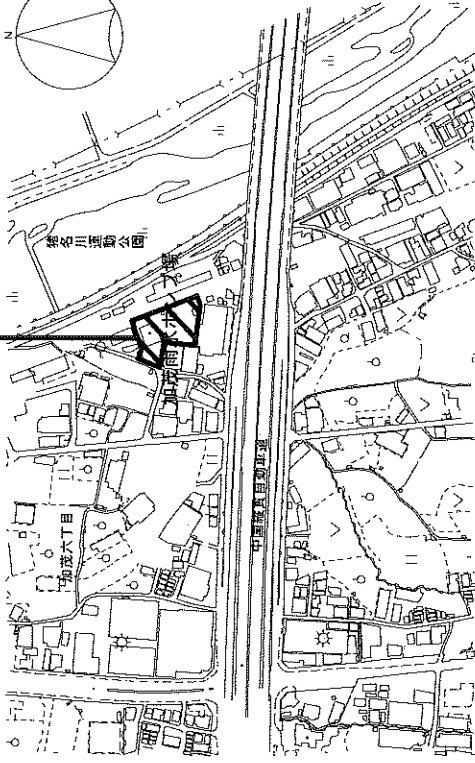
① 入札参加申請の期間	令和8年7月1日(水) 令和8年7月7日(火)	午前9時から 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和8年7月1日(水) 令和8年7月24日(金)	午前9時から までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和8年7月10日(金) 令和8年7月15日(水)	午後5時までに質問すること より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和8年7月15日(水)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び回答	令和8年7月17日(金) 令和8年7月22日(水)	午後5時までに入力すること までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和8年7月23日(木) 令和8年7月24日(金)	午前9時から 午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和8年7月24日(金)	午後3時まで
⑨ 開札	令和8年7月27日(月)	午前10時20分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証
③ 予定価格	¥18,488,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内) 中間前金払:なし 部分払:なし
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Oのとおり

位置図

加茂水源地利
(加茂雨水ポンプ場内)



位置図 (1/7500)

工事概要

加茂深井戸ポンプ電力削減装置設置工事 1式

・電力削減装置 据付 1台

盤寸法 W900×D600×H2350

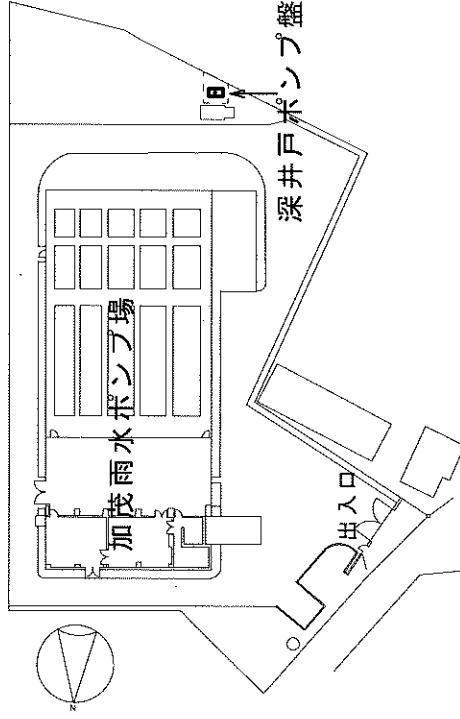
・フェンス既設撤去、新設 1式

・中央操作卓の改造 1式

電力削減装置制御用のスイッチ増設

工期

契約締結日から 令和9年2月18日まで



配置図 (1/1000)

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年7月1日

川西市上下水道事業管理者

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第78号
- (2) 起工番号 都下第9号
- (3) 工事名称 下水道施設照明器具更新工事(前川・加茂・水明台)(単第3工区)
- (4) 施工場所 川西市 栄根2丁目 地内
- (5) 工事概要 別添概要書参照
- (6) 工 期 契約締結の日から 令和8年12月25日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により市長の審査を受けた者。

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	電気工事
取引希望業種及び希望順位	電気工事 ・ 第1位～第5位
事業所の所在地要件	川西市内に本店を有する者
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値	条件設定なし
施工実績	条件設定なし
現場代理人の配置	工事現場への常駐緩和対象工事。詳細は共通事項の記A(5)のとおり
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る主任技術者又は監理技術者
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に川西市契約検査課で開札を行う予定の電子入札案件(単価契約案件を除く)における落札業者は参加資格なし

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	提出不要
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	提出不要
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和8年7月1日(水) 午前9時から 令和8年7月7日(火) 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和8年7月1日(水) 午前9時から 令和8年7月24日(金) までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和8年7月10日(金) 午後5時までに質問すること 令和8年7月15日(水) より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和8年7月15日(水) 午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び回答	令和8年7月17日(金) 午後5時までに入力すること 令和8年7月22日(水) までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和8年7月23日(木) 午前9時から 令和8年7月24日(金) 午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和8年7月24日(金) 午後3時まで
⑨ 開札	令和8年7月27日(月) 午前10時30分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証
③ 予定価格	¥6,356,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内)
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Oのとおり

都下第9号 下水道施設照明器具更新工事(前川・加茂・水明台)(単第3工区)

工事場所

川西市栄根2丁目外 地内

工事期限

契約締結日 から 令和8年12月25日まで

工事概要

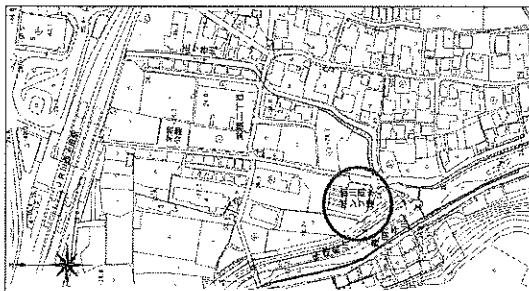
下水道施設の照明器具をLED照明器具に更新を行う。

○ 前川雨水ポンプ場 47 台

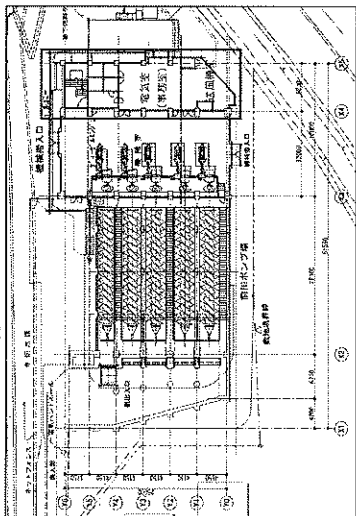
○ 加茂雨水ポンプ場 70 台

○ 水明台汚水継ポンプ場 8 台

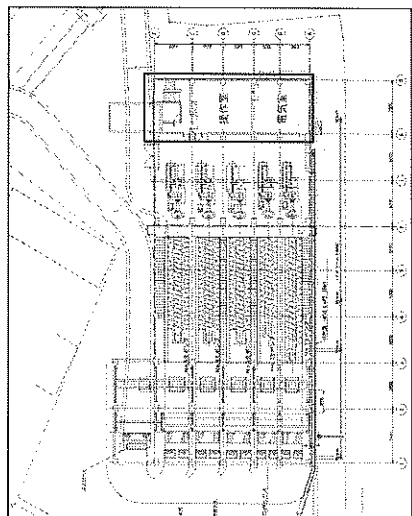
位置図



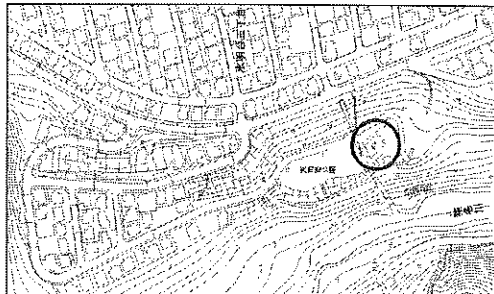
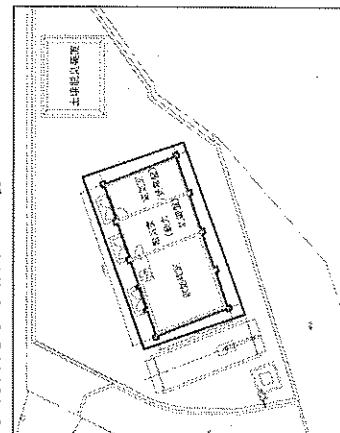
前川雨水ポンプ場



加茂雨水ポンプ場



水明台汚水継ポンプ場



【別 記】

制限付き一般競争入札公告共通事項<工事>

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格確認申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)
- (5) 現場代理人については、本市の工事請負契約約款及び「工事請負契約にかかる現場代理人の常駐義務緩和措置取扱要領」(市役所4階契約検査課窓口及び市ホームページで公表)に基づき、適正に工事現場へ配置できる者。現場代理人は請負業者との直接的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。候補者については入札参加資格確認申請日においてどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。
- (6) 記2(1)に掲げる「配置予定の技術者」については、以下のとおりとする。
 - ア 主任技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第1項の規定による者をいう。
 - イ 監理技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第27条の18の規定による監理技術者資格者証を有する者をいう。
 - ウ 主任技術者・監理技術者は、下請契約の金額等に応じて、建設業法を遵守のうえ適正に配置すること。また、参加申請日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とする。(在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。)
 - エ 候補者については、申請日において専任を要するどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。
- (7) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者
 - ア 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
 - ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
 - イ 人的関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
 - ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合
 - ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合
その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加資格の申請

- (1) 入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。
 - ア 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。電子入札システム内にあり。)
 - イ 競争参加資格確認申請書添付資料(以下「資料」という。兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申請書の添付資料として送信すること。)

(2) 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書のPDFファイル

建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)の有効期間内(契約締結予定日前1年7箇月以内の日が審査基準日)であるもの

イ 同種工事の施工実績(様式2)

同種工事に関する資格の有無を判断できる施工実績(契約書の写しや施工証明書、CORINSの竣工登録工事カルテ受領書等のPDFファイルのほか、施工延長・面積など求める制限内容を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

現場代理人及び主任・監理技術者に求める資格等の有無を判断できるよう、配置予定技術者の資格、経歴等を記入すること。あわせて、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。(一般競争入札等参加資格申請時に既に技術者名簿・必要書類を提出している場合は、技術者名簿等により確認するので、変更のある場合は提出期限までに変更届・資格及び雇用関係が確認できる書類を提出すること。)

(3) 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

C 入札参加資格の審査及び通知

(1) 入札に参加を希望する者は、本公告の記載内容により申請を行うとともに、市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。

(2) 入札参加資格者の審査は、記3①に記載した申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は記3⑤の日時までに、電子入札システムの競争参加資格確認通知書(以下「確認通知書」という。)により通知する。

(3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

D 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 入札参加資格がないと認められた者は、市に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。

(2) (1)の説明を求める場合は、記3⑥に記載した日時までに電子入札システムの「参加資格なし」に対する理由請求画面より理由の説明要求する旨を入力し送信すること。

(3) 説明を求められたときは、記3⑥に記載した日までに説明を求めた者に対し電子入札システムにより回答する。

E 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款については、総務部契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

F 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードは、入札参加申請書送信者に対し閲覧及びダウンロード用のパスワードを申請書送信日の翌日(土・日曜日を除く)に電子入札システム内代表者窓口情報の連絡先メールアドレスに送信する。

また、パスワード交付申請のあった入札参加資格者に対し、申請書に記載されたメールアドレスに送信する。閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、総務部契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

G 現場説明 なし

H 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

I 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

J 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札者を決定することとし、電子くじによって落札者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

K 予定価格等

- (1) 予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。
- (2) 最低制限価格は事後公表とする。

L 積算内訳書

入札者は、当該工事における入札金額と同額の積算内訳書を電子ファイルとし「内訳書」欄に添付して電子入札システムにより送信すること。なお、提出するファイルのファイル名の末尾には、入札参加者の名称(日本語)を追加すること。提出するファイルの容量が1MBを超えときは、入札受付最終日の午後3時までに契約検査課窓口へ印刷して持参または郵送とする。郵送の場合は配達証明郵便にすること。積算内訳書は、川西市のポータルサイト内のものを使用すること。また、落札者は詳細な工事費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

M 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

N 請負業者賠償責任保険

落札者は、この工事の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、工事の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- | | |
|----------|---|
| (1) 保険種別 | 請負業者賠償責任保険 |
| (2) 保険期間 | 工事期間中 |
| (3) 保険金額 | 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上 |

O 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

- (1) 誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出すること。
- (2) 下請契約等を締結した場合又は当該下請契約等を締結した者と下請契約等を締結した者がある場合は、これまでと同様に誓約書を提出すること。
ア 受注者用誓約書(様式第1号)
イ 下請負人等用誓約書(様式第2号)
ウ 役員一覧表(共通様式)
なお、川西市暴力団排除に関する条例及び施行規則については、川西市ホームページの契約検査課ページ内『契約に関する規則・要綱等』で確認すること。

P 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。

入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

Q 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

R その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。

- (2) 落札者は、記2(3)の資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。

- (3) 契約期間中に消費税率及び地方消費税率の改正があった場合は、国の基準に従うこととする。

S 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143(受付時間:平日 9:00～12:00、12:45～17:00)

T 電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084(受付時間:平日 9:00～12:00、13:00～17:00)

※契約締結後の留意事項

- 1 工事施工にあたっては、本公告に記載のない事項であっても、建設業法及びその他関係法令を遵守のうえ適正に実施すること。
- 2 建設労働者の確保及び適正な配置はもとより、賃金労働条件等にかかる関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- 3 工事施工に際し、下請、役務の提供、資材の調達等について、可能な限り市内の業者の活用を図ること。

入 札 公 告(電子入札案件)

下記業務について、次のとおり事後審査型制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年7月1日

川西市上下水道事業管理者

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第81号
- (2) 業務番号 都下第15号
- (3) 業務名称 下水道施設ウォーターPPP発注支援業務委託(委補第8工区)(委単第7工区)
【事後審査型制限付き一般競争入札】
- (4) 業務場所 川西市 全域
- (5) 業務概要 汚水、雨水管路・施設
- ・ PPP制度設計・契約関連支援 N=1式
 - ・ 管理・更新一体マネジメント計画及びLCC分析 N=1式
 - ・ マーケットサウンディング調査支援 N=1式
 - ・ VFMの再試算 N=1式
 - ・ 導入効果の再評価 N=1式
 - ・ 実施方針等の作成・公表・修正支援 N=1式
 - ・ 公告支援 N=1式
 - ・ 優先交渉権者選定支援 N=1式
 - ・ 事業者選定委員会設置・運営支援 N=1式
 - ・ 開示資料作成及び開示にかかる支援 N=1式
 - ・ 法的業務にかかる支援 N=1式
- (6) 履行期間 契約締結の日から 令和9年3月31日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち、別記「事後審査型制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)に定めるもののほか、次に掲げる条件をすべて満たしていること。

(1)本業務の個別条件

一般競争(指名競争)入札等参加申請書の 入札参加資格	測量・建設コンサルタント
取引希望業種等	登録事業コード第1位から第5位までに「C7:下水道」とした者
事業所の資格要件	建設コンサルタント登録規程に基づく「下水道部門」の登録を受けている者
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する者
業務実績	平成28年度以降に、元請けとして、国又は地方公共団体、地方共同法人日本下水道事業団、(公財)下水道公社等が行ったPFIその他PPP(官民連携)事業に関する業務実績(業務が完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)
配置予定の技術者等	当該業務に管理技術者(技術者を統括する者)を配置できる者。管理技術者は、総合技術監理部門技術士、技術士(以上のいずれの資格も「下水道」)又は下水道法に規定された資格を有し、参加申請日以前に1箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者で、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に川西市契約検査課で開札を行う予定の電子入札案件(単価契約案件を除く)における落札業者は参加資格なし。落札決定の順番は開札時間順とする。

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記H(4)のとおり)

落札候補者が記3⑦に記載した日時までに提出する資格要件審査書類等

事業所の資格要件等の確認書類:共通事項の記H(4)7のとおり	要提出
同種業務実績調書(様式2)の施工実績を証明する書類:共通事項の記H(4)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3)の資格を証明する書類:共通事項の記H(4)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和8年7月1日(水) 午前9時から 令和8年7月7日(火) 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧 設計書ダウンロードパスワード : iwldlw	令和8年7月1日(水) 午前9時から 令和8年7月24日(金) までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和8年7月10日(金) 午後5時までに質問すること 令和8年7月15日(水) より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし
⑤ 入札書の受付	令和8年7月23日(木) 午前9時から 令和8年7月24日(金) 午後3時まで
⑥ 開札(落札候補者の決定)	令和8年7月24日(金) 午後3時40分
⑦ 資格要件審査書類等の提出	令和8年7月27日(月) 正午まで

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証(契約金額の10分の1)。なお、令和6年度以降に川西市上下水道局又は川西市と同種業務の契約実績がある場合は申請により免除とする。
③ 予定価格	¥42,816,000(税抜)
④ 最低制限価格	なし
⑤ 支払い条件	完了後一括払
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Mのとおり

入札公告(電子入札案件)

下記業務について、次のとおり事後審査型制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和8年7月1日

川西市上下水道事業管理者

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第82号
 (2) 業務番号 改第4号
 (3) 業務名称 アセットマネジメントに基づく水道計画策定業務委託
 【事後審査型制限付き一般競争入札】
 (4) 業務場所 川西市内全域
 (5) 業務概要 別添概要書参照
 (6) 履行期間 契約締結の日から 令和9年3月18日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち、別記「事後審査型制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)に定めるもののほか、次に掲げる条件をすべて満たしていること。

(1)本業務の個別条件

一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格	測量・建設コンサルタント
取引希望業種等	登録事業コード第1位から第5位までに「C6:上水道及び工業用水道」とした者
事業所の資格要件	建設コンサルタント登録規程に基づく「上水道及び工業用水道部門」の登録を受けている者
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する者
業務実績	平成28年度以降に元請けとして、給水人口5万人以上のアセットマネジメント(3C)策定業務かつ基本計画策定業務の実績(履行が完了したもの)がある者
配置予定の技術者等	当該業務に①管理技術者(技術者を統括する者)、②照査技術者を配置できる者 ①は以下のいずれかの資格を有し、給水人口5万人以上のアセットマネジメント(3C)策定業務かつ基本計画策定業務の実績を有する者 ・総合技術監理部門技術士(上水道及び工業用水道) ・技術士(建設部門:上水道及び工業用水道) ②は①のいずれかの資格を有する者 ②は個別に配置するものとし、兼務は不可とする。また、参加申請日以前に直接的かつ恒常的な雇用関係がある者で、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に川西市契約検査課で開札を行う予定の電子入札案件(単価契約案件を除く)における落札業者は参加資格なし。落札決定の順番は開札時間順とする。

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記H(4)のとおり)

落札候補者が記3⑦に記載した日時までに提出する資格要件審査書類等

事業所の資格要件等の確認書類:共通事項の記H(4)アのとおり	要提出
同種業務実績調書(様式2)の施工実績を証明する書類:共通事項の記H(4)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3)の資格を証明する書類:共通事項の記H(4)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和8年7月1日(水)	午前9時から
	令和8年7月7日(火)	午後3時まで
② 設計図書等の閲覧 設計書ダウンロードパスワード : ajncxd	令和8年7月1日(水)	午前9時から
	令和8年7月24日(金)	までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和8年7月10日(金)	午後5時までに質問すること
	令和8年7月15日(水)	より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 入札書の受付	令和8年7月23日(木)	午前9時から
	令和8年7月24日(金)	午後3時まで
⑥ 開札(落札候補者の決定)	令和8年7月24日(金)	午後3時50分
⑦ 資格要件審査書類等の提出	令和8年7月27日(月)	正午まで

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証(契約金額の10分の1)。なお、令和6年度以降に川西市上下水道局又は川西市と同種業務の契約実績がある場合は申請により免除とする。
③ 予定価格	¥42,714,000(税抜)
④ 最低制限価格	なし
⑤ 支払い条件	完了後一括払
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Mのとおり

改第4号 基本計画及びアセットマネジメント策定業務委託

目 的

本業務は、「基本計画」及び「水道事業におけるアセットマネジメント(資産管理)に関する手引き」に基づき、川西市水道事業の資産について、中長期的な視点に立ち、水道施設を効率的かつ効果的に管理運営するためのアセットマネジメント計画を策定するものである。

業務概要

設計協議

アセットマネジメント策定業務

N= 1 式

N= 1 式

- ・資産の現況把握
- ・資産の将来見通しの把握
- ・重要度・優先度を考慮した更新需要の算定
- ・財政収支見通し(更新財源確保)の検討
- ・更新需要・財政収支見通しの検討
- ・妥当性の確認と検討結果のとりまとめ
- ・マクロマネジメントの改善方策の検討
- ・とりまとめ
- ・照査

基本計画

N= 1 式

- ・事業の分析、評価、課題抽出
- ・整備案の評価
- ・基本計画書とりまとめ

業務場所

川西市内全域

履行期間

契約締結日 から 令和8年3月18日 まで

位置図



凡例	標高
送水管	47.40m
送水管	19.340m
配水主管	47.988m
配水主管	55.188m
浄水場	120所
配水池	19箇所

【別 記】 事後審査型制限付き一般競争入札公告共通事項(業務委託)

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)

(5) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者

ア 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社的一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。

- ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
- ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社的一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。

- ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
- ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加申請手続き

入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。

- ア 入札参加申込書を兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、申込書の添付資料として送信すること。
- イ 他に必要な提出書類(以下「資料」という。)がある場合は、入札公告に定めるものとし、川西市のポータルサイトからダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申込書の添付資料として送信すること。

C 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款については、契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

D 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードについては、公告に記載するパスワードを確認し、各自川西市のポータルサイトからダウンロードすること。(ただし、公告に記載のない場合にはこの限りではない。メール等によりパスワードを通知する。) 閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書等の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

E 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、契約検査課指定の「質疑書」に質問事項等を入力し、電子メールに添付して契約検査課宛メールアドレスまで送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、川西市のポータルサイト上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

F 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

G 落札候補者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札候補者を決定することとし、電子くじによって落札候補者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札候補者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

H 落札候補者の審査及び通知

- (1) 落札候補者のみに資格要件に係る審査の書類提出の通知を電話又は電子メール等により行う。
- (2) 落札候補者について資格要件の審査を行い、資格を有していると認められた者を落札者とする。また、審査の結果、落札候補者が資格要件を満たさない場合は、その者の行った入札は無効とし、次の順位の落札候補者について資格要件の審査を行い、落札者が決定するまで順次行うものとする。
- (3) 落札候補者が資格要件の審査に必要な書類の提出を求められた場合は、公告に定める日時(記3⑦)までに契約検査課へ提出すること。資格要件の審査に必要な書類の提出が無い場合又は入札執行者の指示に応じないときは、資格要件を満たしていないものとし、無効とする。

(4) 必要書類について

・送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 事業所の資格要件を満たす許可、登録証等の確認書類

公告の記2(1)で求める入札参加資格に関する事業所の資格要件を満たす許可、登録について、これが確認できる書面のPDFファイル

イ 同種業務実績調書(様式2)

同種業務に関する資格の有無を判断できる実績(契約書の写しや施工証明書等のPDFファイルのほか、業務の具体的な内容で求める条件を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

公告の記2(1)に掲げる配置予定技術者の資格の有無を判断できるよう資格・経歴等を記入するとともに、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。

・資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

- (5) 落札候補者の資格要件の審査の結果、要件を満たさず落札者とししない者には、その結果を理由を付して電子メール等により通知する。その通知を受けた者が理由について説明を求める場合には、通知日より3営業日以内に書面にその旨を記載し、契約検査課まで提出すること。

I 契約保証金等の種類

- (1) 落札者は、契約金額の10分の1以上の金額を保証する次に掲げる契約の保証のいずれかを提出すること。
- ① 契約保証金(現金)の納入
 - ② 契約保証金の額に相当する有価証券等の提出
 - ③ 金融機関が振り出し又は支払保証した小切手の提出
 - ④ 契約保証金にかわる金融機関等の保証書又は保証事業会社等の保証証書の提出
 - ⑤ 保険会社が交付する履行保証保険の保険証書等の提出
- (2) 過去2箇年度の間に、川西市上下水道局又は川西市において同種同規模業務の契約実績があり、誠実にこれを履行したことが審査のうえ確認できる場合は、契約保証金の納入等を免除する。

J 予定価格等

予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。

K 積算内訳書

落札者は、詳細な業務費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

L 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

M 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出してください。なお、誓約書は、川西市指定の様式とします。

N 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。
- (2) 入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

O 請負業者賠償責任保険

記2(1)「一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格」において「建設工事」とする場合、落札者は業務の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、業務の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- (1) 保険種別 請負業者賠償責任保険
- (2) 保険期間 業務期間中
- (3) 保険金額 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上

P 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

Q その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、記H(4)ウの資料に記載した配置予定の技術者を当該業務に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。
- (3) 契約締結後、業務の遂行にあたっては、業務従事者の確保及び適正な配置、賃金その他労働条件について関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- (4) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

R 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143 (受付時間:平日 9:00～12:00、12:45～17:00)

電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084 (受付時間:平日 9:00～12:00、13:00～17:00)